

こども宅食応援団では「親子のつらいを見逃さない社会」を一緒に作っていく、クルー(仲間)を募集しています。こども宅食を全国に広げていく活動を支えるための寄付、共感の輪を広げていくシェアや「いいね」、お勤め先の企業を通じた支援など、あなたにあった応援方法で、活動に参加しませんか？

🍴 ふるさと納税で応援



こども宅食 佐賀 🔍

<https://www.furusato-tax.jp/gcf/2265>

🔍 この画像が目印

こども宅食応援団への寄付はふるさと納税で募集しています。ふるさと納税は、税金の納め先や希望する使いみちを指定できる制度です。ワンストップ特例申請書または確定申告の手続きによって税額控除が行われるため、実質2,000円の負担で数万円の寄付ができます(収入額に応じた寄付額シミュレーションもできます)。昨年度は542名のみなさんにご支援頂き、2,454万円のご寄付をいただきました。ご支援いただいたみなさんありがとうございます！

🍴 その他の支援方法

SNSで応援

X(旧Twitter)やFacebookのフォロー、「いいね」や「リポスト・シェア」で応援をお願いします！「#こども宅食」のハッシュタグを入れた投稿やブログ記事なども大歓迎です！



動画で知るこども宅食

こども宅食の活動に賛同した映像クリエイティブユニット「CH:The Creation HUB」の協力のもと、「こども宅食とは？」をより多くの方にとってもらうためのPR動画を制作しました。



「#こども宅食」をつけて動画をシェアしよう！

<https://www.youtube.com/watch?v=ZmGVaiSdBrU>

🍴 パートナー企業・団体・個人のみなさま

こども宅食応援団をさまざまな形で支えていただいた企業・団体・個人のみなさんを一部ご紹介します。(敬称略・50音順)

- 株式会社ジュン アシダ
- 株式会社日本アクセス
- Brandear
- RICE IS COMEDY®
- 株式会社YSC

# こども宅食応援団

5th

ANNUAL REPORT 2022~23



こども宅食で、つながる。



## 親子のつらいを見逃さない社会へ

こども宅食応援団は、「こども宅食」の取り組みを全国に広げるため、事業の開発や、実施団体のサポート、全国で継続的にこども宅食が行えるようにする環境づくりなどの活動をしています。

### 応援団が取り組むこと

#### こども宅食を広げ 実施団体を増やす

- こども宅食の立ち上げ支援
- 運営相談・情報提供
- 勉強会やノウハウの提供

#### 活動が継続できるよう 事業環境を整備する

- 国や企業からの  
資金・物品の提供活動
- 国への提言活動
- 全国の取り組みの  
発信・広報活動

#### こども宅食とは？

さまざまな困りごとを抱えている子育て中のご家庭に、周囲に知られない形で定期的に食品や日用品を届けるアウトリーチ型事業。ご家庭と継続的につながることで、必要な支援につなげたり、地域での見守りを行う事業です。



#### TOPIC 1

#### 全国156のこども宅食実施団体へ、活動助成事業を実施！

新型コロナウイルス感染症は、度重なる変異株の発生により長期化。この影響から、失職、家計の悪化、家庭内のストレスの増加など、困難を抱えるご家庭へのダメージはより深刻に。こうした状況を受け、厚生労働省補助事業「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」を原資とした、全国のこども宅食実施団体へのサポート事業を2回にわたって実施。全国156団体に対して資金や物資を支給し、約2万7千世帯へ支援の手を差し伸べることができました。



#### TOPIC 2

#### 国内最大級の食品卸企業との連携により、24万食の緊急支援を実施！

認定NPO法人フローレンスと株式会社日本アクセスが、大手食品メーカー各社の協賛のもと、全国の子育て支援団体を通じた食支援を行う「こどもフードアライアンス」。こども宅食応援団では、この取り組みと連携し、加盟するこども宅食実施団体を通じて全国2万世帯を超えるご家庭へ食品をお届けしました。1月のトライアル配送では、合計8万食、10月の第2弾配送では、取り組みに賛同する企業数が急増し、初回の3倍となる約24万食をお届けすることができました。



協賛いただいた食品メーカーのご担当者より

#### 「食品以上のものを届けている」と実感。仲間を増やしたい。

子どもの貧困については、マスコミを通じてニュースとして触れていますが、現場の方の実感を聞いて、「食品以上のものを届けている」ことがわかりました。社会的責任として、活動は継続していかなければいけないですし、仲間を増やして、拡大していかなければと感じました。事業の報告会では、たくさん御礼を言ってくさいましたが、こちらこそありがとうございます！

### こども宅食を利用するご家庭



伝えきれないほどの感謝。  
私もいつか誰かのために  
寄付できるように頑張りたい。

食べ盛りな子ども達に囲まれ、どう食べさせていこうか悩む日もあります。こども宅食に携わってくださる皆様のおかげで、どうにか生活していただいています。現状を思うと、伝えきれないほど大変感謝しております。いつか私も誰かのために寄付できるように頑張ってお生活していきます。本当にありがとうございます。



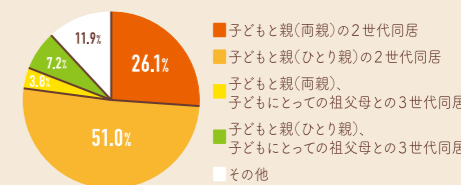
こどもが喜んでいる姿  
見ることができて、心が救われます。

食事を切り詰める生活の中で、特にお菓子は買ってあげたくてもなかなか手が出ません。子ども自身もそれが分かっているから、普段から欲しいとは言わないんです。こども宅食の配送の時には、お菓子を多めに渡してくれるんですが、子どもがこんなにも喜んでいる姿を見ることができて、心が救われます。



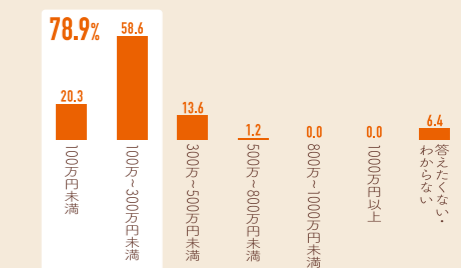
#### こども宅食で支援している 世帯数・世帯構成

こども宅食で支援している世帯数は約1万世帯。  
※パントリー形式による定期的な見守り世帯も含めると倍の2万世帯



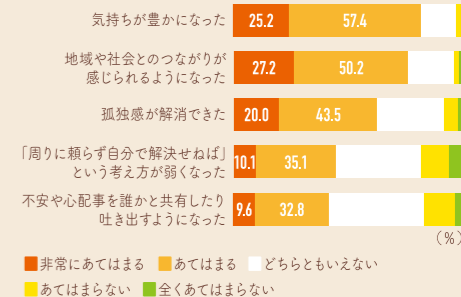
#### こども宅食利用家庭の世帯年収

世帯年収300万円未満の家庭が約8割



#### こども宅食利用による 利用家庭の気持ちや 支援に対する考え方の変化

他者との関わりに関する考え方に変化が生じている



出典元：2021年8月 こども宅食利用家庭に関する実態調査(n=354)

### 社会的にも注目されるこども宅食

こども宅食の全国への広がりや、実施団体数の増加だけではありません。

政府の翌年度予算編成の方向性を示す「骨太の方針」にこども宅食が掲載されたり、全国メディアで取り上げられるなど、こども宅食への社会的な注目はますます高まっています。

#### TOPIC 3

#### 骨太の方針2022に「こども宅食」が掲載！



政府による「経済財政運営と改革の基本方針2022」に、「こどもの貧困解消や見守り強化を図るため、子ども食堂のほか、こども宅食・フードバンク等への支援を推進する(その際、中間支援法人の活用も検討)」の文言が入りました。

#### TOPIC 4

#### NHKの福祉情報番組「ハートネットTV」で放映！



食をきっかけとしたアウトリーチの取り組みとして「こども宅食」の活動が放映されました。先進地として全国から注目を集める宮崎県三股町の「みまたん宅食どうぞ便」が紹介され、地域福祉を推進する全国の団体から大きな反響を呼びました。





# わたしと、こども宅食。

STORY

2023年10月、こども宅食応援団は設立5周年を迎えます。たった4団体から始まったこども宅食も、今や100団体を突破。支援のご家庭は2万世帯まで広がりました。「つらい状況にある親子をなんとかしたい。」そんな想いで走り続ける皆さんとご家庭の、さまざまな物語をお届けします。



## 私たちにもできることがきっとある。

「うわー美味しそうな弁当!」お届けした弁当を見るなり、喜びの声を聞かせてくれたのは中学生の男の子でした。その言葉と明るい表情につられるように「困っていること、必要なことがあったら言ってね。おばちゃんたちが用意できなくても、用意できる人がきっといるからね」と伝えることができました。その瞬間に、こども宅食を通じて「私たちにもできる事がきっとある」と、安堵感と共にやりがいを感じる事ができました。

特定非営利活動法人テョウタリィの会

## 想いを伝えられない家庭に、寄り添うということ。

3人の子を育てるお母さんが「ガスが止まった」と突然号泣。「生活保護の相談で役所に行ったが、車の所有が認められず諦めた。車がなければ仕事にも行けず、保育園の送迎もできない。どうしていいかわからない」と打ち明けてくれました。役所に事情を伝え、後日、無事に生活保護が通り、立ち直り始めました。困窮度が強いほど、想いを伝えられない家庭が多いと感じます。「すきまの言葉」を受け取るためには、信頼関係が必要だと実感しました。

越前市「みんなの食堂」実行委員会



## 子どもの笑顔と成長。実は私たちの方が、幸せをお裾分けしてもらっている。

配達に何うと涙を流して喜んでくれたり「心も体も温まりました」「息子が苦手だった野菜のおかずを食べました」など嬉しい感想をいただく中で、実は私たちの方が、子どもたちの笑顔や成長を共に喜ばせてもらい、幸せをお裾分けしてもらっているようにも感じています。利用者とボランティアという関係ではなく、人と人の温かさで繋がる関係でいたい。一緒に活動する仲間、寄付者の方々、皆さんの深い愛情と優しさが、活動の源です。

特定非営利活動法人みんなの社会応援団



## 人を想う。季節を感じる。心の豊かさが育まれていく。

ある日、お届けに何うと、女の子が手を後ろにし、何かを隠すように立っていました。「元気だった?」と声をかけると、「いつもありがとうございます!」と、以前お届けした寄付品(折り紙)で作った雛人形を渡してくれました。それから毎月折り紙で可愛いプレゼントをくれるようになり、ご家庭の中で「今月は何を作ろうか?」という会話も増えたそうです。誰かを思う気持ちと、季節を感じる心の豊かさが育まれていることに、胸が熱くなります。

Lihi Terra(リヒテラ)

## 遠慮せずに、お腹いっぱい食べてほしい。

お届け時に、ご家庭から「先日はおかずが何もなくて、ご飯にお醤油をかけて食べました」というお話を聞きました。「何もなくなったら連絡してもらっていいんですよ」とお伝えしても、遠慮されているのか、なかなかお申し出されません。以前は「子どもさんの体重が標準より軽いので、しっかりご飯を食べさせてください」と学校で言われていたそうですが、最近は宅食を利用するようになって、なんとか標準に近くなってきたそうです。

特定非営利活動法人らしく



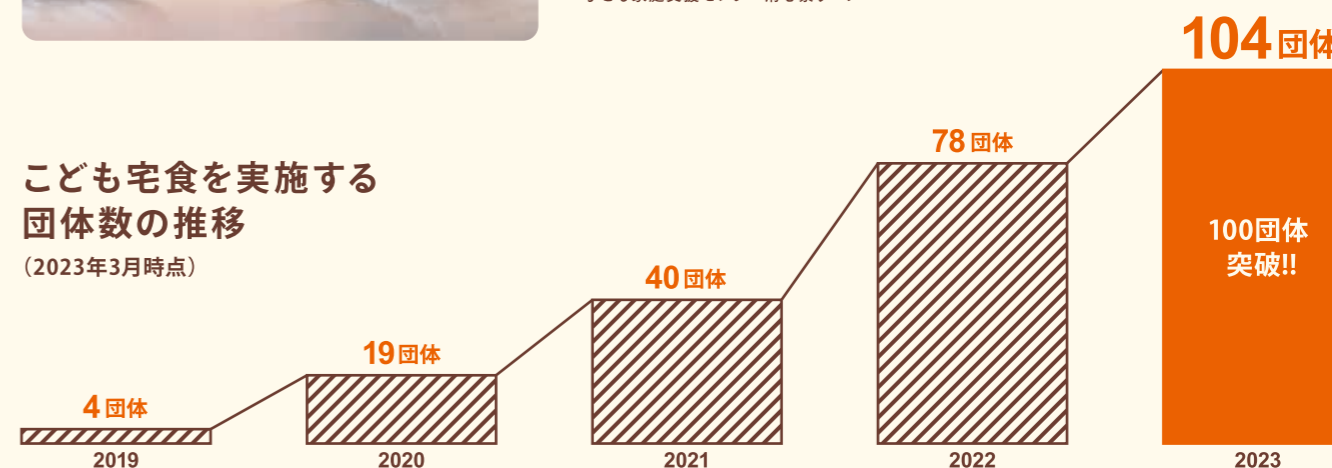
## 「話がしたい、話を聞いてほしい」切実な想い。

訪問時は、大体1時間くらいお話しします。仕事を頑張るお母さんは他の人と話す機会も少なく、この時間が必要だと気づきました。ある世帯では、お母さんのイライラの原因が「子どもが野菜を食べない」こと。子どもの便秘を解消したいのに食べない。そんな話を聞けば、他にこんな食べ物で解消できるよ、と伝えながら次のお届け品を用意する。こうしたやり取りの中で、家庭の状況が見えてくるようになりました。

子ども家庭支援センター清心寮リーフ

## こども宅食を実施する団体数の推移

(2023年3月時点)







PICK UP  
「こども宅食」のPR動画が完成

目の前にドアがある。  
ノックをしなくちゃいけない、ドアがある。  
その向こうには、  
ドアを開けて一歩を踏み出すことができない親子がいる。  
さまざまな課題を抱えている親子。  
自ら進んで「つらい」と言えない家庭がある。  
ドアの向こうにいるから、見えない。気づかない。  
だから、私たちがノックしに、  
そのドアの前に行かなくちゃいけない。  
これは、“食べる”の先に“心”まで届いたらと願ひ、  
「こども宅食」を届ける私と、親子の物語。

動画はこちら



動画を制作いただいたのは、映像クリエイティブユニット「CH:The Creation HUB」の皆さん。  
制作陣をはじめ、役者の方たちなど、たくさんの方がこども宅食の取り組みに賛同し、ボランティアで参加してくださいました。

皆様のご寄付と応援の声が「こども宅食」を支えています

地域みんなで、温かな子育てができる社会になりますように。

家庭だけでなく、他の人との繋がりを構築できたり、助けにもなると思います。頑張ってください！応援しています。

子どもたちの未来のためにがんばりましょう。

未来を担う子ども達が元気に明るく成長できるように、わずかではありますが、寄付させていただきます。子どもの笑顔は社会の未来そのものであると思います。

少しでも毎年継続して寄付させていただいています。辛い思いをするお父さん、お母さん、お子さん達がいなくなるまで息の長い支援をよろしくお願ひします。

子どもたちが美味しいご飯食べられますように。

子育て中の親として、育児がありながら経済的苦境に立たされている方々の存在はとて他人事とは思えません。全国民で助け合いながら取り組んでいくべき課題だと思いますので応援しています。

🍴 理事会・戦略パートナー

- 代表理事：駒崎 弘樹  
認定NPO法人フローレンス 会長
- 理事：原水 敦  
一般社団法人ビープラス 代表理事  
社会福祉士
- 理事：石原 弘子  
ティールスタート株式会社 代表取締役

戦略パートナー

- 藤沢 烈  
一般社団法人RCF 代表理事
- 河合 秀治  
ココネット株式会社 取締役社長執行役員
- 鴨崎 貴泰  
日本ファンドレイジング協会 常務理事
- 村上 玲  
一般財団法人村上財団 代表理事

🍴 2022年度会計報告

経常費用の使途概要 (千円)		ご寄付・その他収益の概要 (千円)	
支援物資購入費	99,767 <sup>*1</sup>	●指定正味財産増減の部	
荷造運賃	2,778 <sup>*1</sup>	受取寄付金	36,823
支払助成金	25,154 <sup>*1</sup>	(内、個人版ふるさと納税)	36,726
旅費交通費	676	(内、企業版ふるさと納税)	97
会議費	132	一般正味財産への振替額	-26,120
業務委託費	26,485	当期指定正味財産増減額	+10,703
(内、厚労省補助事業)	5,052 <sup>*1</sup>	●一般正味財産増減の部	
(内、佐賀他 事務局人件費)	15,378	受取寄付金	4,338 <sup>*3</sup>
(内、経理総務、広報他)	6,055	受取寄付金振替額	26,120 <sup>*4</sup>
広告宣伝費	1,109	受取助成金	128,197 <sup>*5</sup>
その他費用	2,605 <sup>*2</sup>	受取利息・雑収益	55
経常費用計	158,705	経常収益計	158,709
		経常費用計	-158,705
		当期一般正味財産増減額	+4
		●正味財産期末残高(次年度以降への繰越し等)	
		指定正味財産期首残高	60,687
		当期指定正味財産増減額	+10,703
		一般正味財産期首残高	174
		当期一般正味財産増減額	+4
			71,568

千円未満四捨五入

※1 全国各地の宅食団体に対して支援活動資金や支援物資を提供する事業である、令和4年度厚労省「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」による費用を含む。

※2 経理・総務・法務・IT・広報・ファンドレイズ業務等の法人運営費を含む。その他費用の詳細は「佐賀県ふるさと寄附金[NPO等を指定した支援]による寄附金活用実績報告書」(https://www.cso-portal.net/furusato/で公開予定)をご覧ください。

※3 ふるさと納税以外の通常の寄付金、雑収益等

※4 指定正味財産からの振替え

※5 令和4年度厚労省「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」

🍴 団体概要

- 団体名：一般社団法人こども宅食応援団
- 設立：2018年10月
- WEB：https://hiromare-takushoku.jp
- 所在地：(佐賀事務局)佐賀県佐賀市具服元町2-15 COTOCO215  
(東京事務局)東京都千代田区神田神保町1-14-1KDX神保町ビル3F

こども宅食応援団は、認定NPO法人フローレンスグループであり、連携してこども宅食の全国普及に取り組んでいます。